

2025年
令和7年
3月号

広報

たっこ

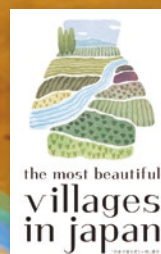
もりの学校 餅つき・豆まき会

1月26日、旧清水頭小学校で餅つき・豆まき会が行われました。詳しくは5ページをご覧ください。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
令和7年田子町消防団出初式
二十歳を祝う会
- トピックス…………… 4
プログラミング青森県大会で最優秀賞
町民ふれあいフットサル大会 ほか

- お知らせ…………… 7
- 公民館情報…………… 10
令和6年田子町文化賞・スポーツ賞受賞者決定 ほか
- 図書館情報…………… 11
季節の変わり目「心」と「体」を整えましょう！
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子幼稚園 ほか



令和7年田子町消防団出初式

1月4日、住民の安全を守る消防団員の士気高揚を目的として、町内で田子町消防団出初式が行われました。

町内全分団から約130名の団員が参加し、山本晴美町長から観閲を受けた後、サンモールたっこ商店街入口までを力強く行進しました。行進後には、観覧に来ていた子どもたちに、

山本町長や消防団からお菓子が配られ、にぎわいを見せていました。

中央公民館ホールで行われた式典では、消防団活動に尽力した団員に賞詞や感謝状、表彰状が贈られました。参加した団員らは、今年1年の無火災に向けて決意を新たにしました。

出初式における表彰は次

のとおりです。(敬称略)

◎町長表彰

「賞詞」

- | | |
|--------|-------|
| 第1分団団員 | 山崎章太郎 |
| 第2分団団員 | 上沢洋貴 |
| 第3分団団員 | 山本善勝 |
| 第4分団班長 | 岩間豊 |
| 第5分団団員 | 久保成顕 |
| 第6分団団員 | 眞田恒輝 |
| 第7分団団員 | 中山智喜 |
| 第8分団団員 | 木村治樹 |

第9分団団員 松田由貴

◎団長表彰

「感謝状」令和6年退団者

- | | |
|------------|---------------|
| 元田子町消防団 | 副団長 中村幸司 |
| 団付分団長 | 獅子内恵子 |
| 班長 | 尾形和昭 |
| 団員 | 久保浩 |
| 「優良分団表彰」 | |
| 田子町消防団第3分団 | 規律厳正平素の成績特に優秀 |



祝 二十歳を祝う会

1月12日、中央公民館ホールで令和7年田子町二十歳を祝う会が執り行われました。

当日は、対象者44名のうち28

名が出席し、立派に成長した姿を保護者や来賓の方々に披露しました。

式典では、尾形真一朗中央公



民館長から「次代を担う皆さんが、心身ともに成長されこの日を迎えられることを心からお祝い申し上げます。皆さんには、自分の可能性を信じて、あきらめずに挑戦し続けることを忘れず、常に目標を掲げ前へ進んでほしいと願っています。ふるさと田子町の私たちは、いつでも皆さんを応援しています」とお祝いのことを述べました。また、山本町長、澤口町議会議長から激励のことばが贈られました。最後には出席者を代表して松橋海渡^{かいと}さんからお礼のことばが述べられました。

■ お礼のことば (一部抜粋) 出席者代表 松橋 海渡さん



本日は私たちのためにこのような式典を開催していただきました関係者の皆様、誠にありがとうございます。

中学・高校を卒業し、大学等で勉強に励んでいる人、就職し毎日仕事に奮闘している人など、自分の決めた進路を歩んでいる中で、今日こうして多く

の方が集まっていることは決して当たり前のことではなく、とても喜ばしいことだと思っています。

私は、二十歳を迎えた一人の大人としてこれまで支えてくださった方々への感謝を忘れず、どんな困難があっても前を向き続けられる強さと優しさを持った人間になりたいと思います。田子町で育ったからこそ出会うことができた友人、家族、先生や地域の皆様、本当にありがとうございます。全ての皆様に支えられて二十歳を迎えられたことの感謝を忘れることなく、今度は自分が後世に残していけるよう努めていきます。

結びに、今日まで私たちを支え続けてくれた全ての皆様、ここまで育ててくれた保護者の皆様、そして田子町に感謝し、ひとりの大人として胸を張り、これからの人生を歩み続けることをここに誓いお礼のあいさつとさせていただきます。



プログラミング青森県大会で最優秀賞

(※写真1)

12月15日、青森市の東奥日報新町ビルで、独自のプログラムで制作したアプリなどの出来栄を競う「2024年度全国選抜小学生プログラミング大会青森県大会」が開催され、全8組の応募の中から4組が最終審査に進み、田子ICTクラブハウスのチーム「ジョイフル!」の作品「せんべい汁をつくろう」が最優秀賞を受賞しました。

この作品は、食材の収集と、調理の工程をゲーム感覚で行い、三八地方の郷土料理であるせんべい汁の材料や作り方を多くの人に知ってもらいたい、という思いから作成されました。

田子ICTクラブハウスは、子どもたちが情報通信技術(ICT)を学ぶ町教育委員会の公営塾で、ソフトウェアの開発などを手掛けるタイムソフト合同会社(古田和美代表)が運営しています。

12月19日には、町文化観光交流施設みろく館で受賞報告会が行われ、「ジョイフル!」の4人は「選ばれたときはとても驚いたがうれしかった」と感想を語り、3月2日に東京都で行われる全国大会に向けて「今以上にアレンジを加えて頑張りたい」と抱負を述べました。

今回、田子ICTクラブハウスからは「ジョイフル!」の他にも、2つのチームが入賞しています。入賞チームは次のとおりです。

▽最優秀賞「せんべい汁をつくろう」チーム「ジョイフル!」(千葉橙さん、田中千尋さん、宇藤麗さん、佐藤くらさん)

▽アイデア賞「みらいの田子町」チーム「スマイル」(村木愛依さん、原健永さん、澤口絵舞さん、山本華永さん)

▽審査員賞「ウイルス撃退ゲーム」チーム「にんにく仲良し」(関本俊也さん、澤頭新太さん、平山敬士さん)

敬老祝い金贈呈式

(※写真2)

1月15日、稲村つねさん(塚ノ上ミ)の満100歳をお祝いするため、デイサービスセンターみろく苑で敬老祝い金贈呈式が行われました。

贈呈式では、福田博実副町長からお祝いの言葉と花束が贈られ、ご家族や施設の職員と一緒に長寿を祝いました。

稲村さんは、大正14年1月に三戸郡田子村(現田子町)でお生まれになり、ご結婚後、4人のお子さんに恵まれました。

現在はデイサービスに通いながら、ご自宅では自分のことはすべて自分で行い、ご家族とも元気に会話をしながら、穏やかに暮らしていらつしゃいます。

現在、田子町で100歳以上の方は、稲村さんを含めて5名となっています。



(写真2) 満100歳を迎えられた稲村さん(中央)



(写真1) 最優秀賞を受賞した「ジョイフル!」の皆さん

町民ふれあいフットサル大会 (※写真3)

1月19日、農業者トレーニングセンターで、町民ふれあいフットサル大会が開催されました。これは、スポネットたっこ（尾形憲男会長）の主催によるもので、冬場の運動不足解消と世代を越えたスポーツによる交流を目的として、毎年この時期に開催しています。

今大会には6チームが参加し、予選リーグ戦、順位決定戦を行い1位から6位までを決定しました。1位・2位決定戦では同点になり、PK戦にまでもつれ込む激しい戦いとなり、会場は盛り上がりを見せました。

選手たちは、試合後には握手をするなど、互いのプレーを称え合いました。

結果は次のとおりです。
▽第1位 田子道場B▽第2位 チームみろく苑▽第3位 バレーボールクラブ▽第4位 田子小6年サン

ガFC▽第5位 チームBunBun▽第6位 田子道場A

固定資産評価審査委員に山本さん (※写真4)

1月20日、役場町長室で山本一二三さん（根渡）に、固定資産評価審査委員会委員の委嘱状が交付されました。

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に対して納税者からの不服申出があった際に、中立的、専門的な立場で審査等を行う第三者機関で、委員の定数は3名以上、任期は3年となります。山本さんは今回で2期目の委員に選任され、「税の仕組みについて勉強し、正しい評価ができるように取り組んでいきたいです」と抱負を述べました。

山本さんの任期は令和10年1月18日までとなります。

もりの学校 餅つき・豆まき会 (※写真5)

1月26日、旧清水頭小学校でもりの学校餅つき・豆まき会が開催されました。これは、もりの学校（大久保真由美校長）主催で行われ、「今まで清水頭で行ってきた行事をなくしたくない。卒業生や親、地域の方が集まる機会を作り続けたい」という思いから開催されました。

当日は、清水頭小学校の卒業生や地域の方々、もりの学校スタッフに加えて、ナニヤドヤラ保存会など約90人が参加し、30升のもち米をつきました。

子どもたちの中には初めて餅つきをする子もあり、「よいしょー」と声を掛け合いながら、みんなで餅をつきました。ついた餅は、あんこやごま、お雑煮にして参加者全員で食べました。

また、節分の豆まきも行い、病気や災害に遭わないよう願いを込めながら、鬼



（写真4）辞令交付を受ける山本さん



（写真3）ボールは渡さないぞ



（写真5）豆をまいて鬼退治

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆進捗報告

こんにちは！木村治樹隊員です！

先月もお伝えしましたが、正式に町内の物件（店舗兼住宅）を購入させていただき、お店として改装するための工事が始まりました！場所は道前で、旧上郷小学校のすぐ近くになります。2階建ての1階スペースを加工場兼販売所として運営する予定です。2階は飲食スペースとして開放したいと考えています。進捗に関しては随時、協力隊SNSやTCVでお伝えします。ご確認いただき、さらにはご期待いただけると幸いです。改めまして、ここまでいろいろと支えていただいた皆様へ感謝申し上げます。私たち家族なりに頑張っ



◆冬は講習会の季節かな

大村優太隊員です。寒くなり雪が降り始めたころから、毎週のようになにかしらの農業関係の講習会に参加させていただいております。様々な講習会に参加していますと、多少は知識がついてきたのもあり、自分がしたい農業にはこんなことが必要だなと、考えがまとまってきたように感じます。ただ、実務経験が圧倒的に足りないのが現状ですので、いろいろな経験しながら、失敗しながら、頭でつかちにならぬよう進んでいけたらと思います。講習会に参加していますと、気骨ある若手農家の方々に会うこともでき、自分も負けていられない！と気を奮い立たせる機会にもなっており、これもまた大事なことと感じている今日この頃です。座っていたりじっとしていることが多いので、体を動かしたいと思い、229スキージャンプのナイターでスノボも楽しんでいます。



◆新春！学童50人でたこ焼きパーティー！

こんにちは！年末年始、大阪に帰ってまたたこ焼きを焼いていた吉村隊員です！

1月8日、すくすく館で新春たこ焼きパーティーを開催しました。たこ焼き器5台と約200個分の具材で行いました！今回は「お楽しみ」ということで、タコ以外にベーコン、チーズ等を具材とし、一番人気は「ベーコンチーズ」でした！タコパ経験者は他の子に教える子も出てきて盛り上がりました！

いつか私と一緒にたこ焼きを焼く一番弟子は誰なのか。とても楽しみにしています。



◆母が訪ねて三千里

皆様こんにちは！大西主真隊員です。

先日、東京からはるばる私の母が田子町に遊びに来てくれました。田子町には巨大な映画館や遊園地はありませんが、それらの魅力に負けないくらい素敵な人たちがたくさんいます。人こそが一番の魅力と考え、その日に会えそうな何人かの友人に会ってもらい、その結果「1年分の旅行に匹敵する充実度だった。すごく素敵な町で、最高に楽しかった！」とありがたい言葉をいただきました。

さすが田子町！！息子としても田子町の一員としても役目は果たせたと思います。母が元気そうで安心しました。



田子幼稚園おしるい会

(※写真6)

1月29日、田子幼稚園で

を退治しました。
参加した子どもたちは「自分たちでついたお餅がおいしかった」「また来年も参加したい」と感想を語りました。

おしるい会が行われました。
おしるいのお団子作りでは園児全員で挑戦し、「お団子まんまるにできた」「こっちのお団子は大きいよ」と言いながら、上手にお団子を丸めていました。
おしるいを煮詰めている間、園児らはカルタやけん玉などのお正月らしい遊びを楽しみました。おしるいが完成すると、「わたしが

作ったお団子だ」「甘くてもちもちしておいしい」などの声があがり、自分たちで作ったおしるいに大満足の様子でした。
また、この日は幼稚園のキッズデイ（小学生の預かり保育）があり、参加した児童にも、おしるいが振る舞われ、一緒に季節の味を楽しみました。



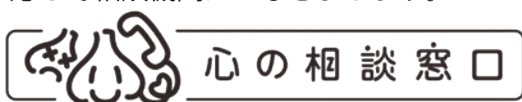
(写真6) お団子上手に丸めたよ

■ 3月は自殺対策強化月間です

春は進学や職場の異動や転勤など生活環境が大きく変化することで、ストレスや不安を抱えやすい時期です。

様々な困難に直面した時、心理的に追い込まれてしまうことは誰でも起こる可能性があります。そんなときは、決して一人で悩まず「信頼できる人」や「専門機関」に相談することが大切です。

また、あなたの身近な人が悩んでいることに気づいたら、勇気をもって声をかけて、ゆっくり話を聴き、必要に応じて相談機関につなぎましょう。



問 役場地域包括支援課健康増進グループ
(せせらぎの郷) ☎ 20-7100

■ 無事故・無違反を続けている優良運転者の方を表彰します

●一般運転者

◎銅賞 5年以上無事故無違反

◎銀賞 10年以上無事故無違反

◎金賞 15年以上無事故無違反

※上記の順序に関係なく、銀賞・金賞の申請ができます。

▼申請することができる方

1. 田子町に居住している方
2. 交通安全協会の会員で、常に安全運転をされている方

3. 申請時において、基準年数に達した方

※以前に金賞を受賞された方は、5年間は申請をご遠慮願います。

※申請後に、事故・違反があった場合は受賞できないことがあります。

▼申請方法

1. 申請場所は、交通安全協会田子支部事務局（役場住民課内）です。
2. 代理人による申請はできません。必ず本人が申請書を記入してください。
3. 申請時には、「安協会員証」・「印鑑」・「運転免許証」をご持参ください。

▼申請期限 3月7日（金）

※証明手数料は、安協田子支部で負担いたします。

問 三戸地区交通安全協会田子支部事務局
役場住民課住民環境グループ（小坂） ☎ 20-7113



■ 田子町消防団ドローン隊が結成されました



12月15日、田子町消防団ドローン隊結成式が行われました。令和2年度から活動を始め、訓練を重ねてきましたが、この度、正式に結成されました。

このドローン隊は町消防団員で構成され、山岳遭難者の捜索や災害時の現地調査などで、迅速に情報を収集することを目的としています。

現在隊員は、本団や各分団から選ばれた11名が在籍しています。

4月に田子町内で行われる三戸地区消防連絡協議会観閲式で、ドローン操作を実演することとしています。

<ドローン隊 山沢稔隊長から一言>



火災や災害などが発生した時に、ドローンを活用して上空からの様子を撮影し、状況把握をすることで、現場対応の効率化を図りたい。

また、高い場所から撮影できることを生かし、山岳遭難者の捜索などに役立てたい。

■ 就学援助制度について

町教育委員会では、小・中学校の児童生徒をもち、経済的に困りの家庭を対象に、学用品費や給食費など、就学に必要な費用の一部を助成する就学援助を行っています。

認定にあたっては、課税・所得の状況、家庭の事情等を審査し、必要に応じて民生委員の方から状況を伺う場合もあります。4月認定の申請案内は、在籍する学校から各保護者に通知されます。申請は年度途中でも可能ですので、希望される場合は、在籍する学校にお問い合わせください。

就学援助制度の詳細については、児童生徒が在学する小・中学校、または田子町教育委員会にお問い合わせください。

問 田子町教育委員会教育課学務グループ（田中）
☎ 20-7072



■ 水道所有者等変更の手続きについて

3・4月は、転入や転出などが多くなる時期となります。ご使用いただいている水道の各種届け出が必要となりますので、必ずお手続きください。

◎転入・転出・転居される場合

・給水装置使用者変更届・開始届・中止届または廃止届の提出（廃止届を提出される場合、水道メーターの撤去が必要となります）

◎使用者（または所有者）が変更となる場合

・給水装置使用者変更届または給水装置所有者変更届の提出（以降の使用状況に応じて、中止届または廃止届の提出が必要となります）

▼届出先 役場建設課水道グループ
（町のホームページより届出様式をダウンロードすることもできます）



▼ご持参いただくもの

◎届出者、使用者および所有者全員分
▽印鑑 ▽身分証明書（マイナンバーカード、運転免許証など写真付きのもの）

問 役場建設課水道グループ ☎ 20-7118

■ 宮下知事と対話する「#あおばな」実施団体募集

宮下知事が出向いて県民の皆さまの声をお聴きする、県民対話集会「#あおばな」の実施団体を募集します。

▼対象 県内所在の10名程度の参加者が見込まれる団体等

▼募集期間 2月14日（金）～2月28日（金）

▼実施期間 4月21日（月）～6月29日（日）

▼応募方法 専用応募フォームから申込

問 青森県総務部広報広聴課
☎ 017-734-9138



【県庁ホームページ】

■ 非課税世帯物価高騰対策給付金およびこども加算について

国の事業として、住民税非課税世帯に対する経済支援策として、令和6年12月13日を基準に1世帯当たり3万円を口座振込しています。（申請のご案内は、1月下旬に役場から対象となる世帯のみに郵送しています。申請期限は令和7年5月31日までです。）

また、18歳以下のこども1人当たり2万円が加算分として給付されますが、対象となるのは、住民税非課税世帯のこどものみです。

※ただし、所得申告上、住民税が課税されている親族に扶養されている場合などは支給対象となりません。

詳細については下記へお問い合わせください。

問 役場住民課福祉グループ（尾形） ☎ 20-7119



■ 申告と納税は期限内に！

令和6年分の所得税・復興特別所得税及び贈与税の申告・納付は令和7年3月17日（月）まで、消費税・地方消費税の申告・納付は令和7年3月31日（月）までです。期限内に申告・納付をお済ませください。

また、申告手続きはスマホとマイナンバーカードを利用して、ご自宅からできるe-Taxをご利用ください。土日等を含め、24時間ご利用いただけます（メンテナンス時間を除きます）。

なお、納税する際には、振替納税やダイレクト納付など、金融機関や税務署等の窓口に行く必要がない「キャッシュレス納付」が大変便利です。ぜひ、ご利用ください。



確定申告書等作成コーナーはこちら



キャッシュレス納付の詳細はこちら

問 八戸税務署 ☎ 0178-43-0141

■ 2025年度国家公務員「国税専門官採用試験」（大学卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

▼受験申込受付期間

2月20日（木）から3月24日（月）まで

▼受験申込方法 受験申込みはインターネット申込みとする。

▼第1次試験日 5月25日（日）

問 仙台国税局人事第二課試験研修係
☎ 022-263-1111 内線3236

問 人事院東北事務局 ☎ 022-221-2022



詳しくはこちら

小さな掛金 大きな補償

スポーツ安全保険

団体活動のための補償制度

文化活動やボランティア活動の団体もご加入できます



詳細はホームページをご覧ください



公益財団法人スポーツ安全協会



0570-087109（固定電話）
03-5510-0033（携帯電話）

■ごみの減量化に向けた町の独自目標について ～混ぜたらごみ、分ければ資源～

令和6年12月11日に中央公民館研修室で、田子町廃棄物減量等推進審議会が開催されました。審議会では、ごみの減量化の推進とリサイクル率を高めるべく、現在の実績値をもとに将来の目標値を下記のとおり定めました。

▼田子町の目標値と実績値

項 目	R元年度実績	R4年度実績	R7年度 町目標値
1人1日当たりごみ排出量	942g/人日	979g/人日	940g/人日
リサイクル率	18.7%	23.5%	25.0%

ごみの減量化及びリサイクル率の向上によって、収集や処理の経費が減額するのはもちろんのこと、二酸化炭素(CO₂)の削減にもつながります。目標達成のためには、これまでの取り組みに加え、“食品ロスを減らすこと”や“生ごみの水分をよく切って出す”など日々の継続が必要となります。町としても効果的な施策を導入していきたいと思っておりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



問 役場住民課住民環境グループ(小坂) ☎20-7113

みなさんにご紹介！ たっこ町民のウチゴハン

ひとくるめや文化祭でみなさんが体験した「食育SAT(サット)システム」。実物大フードモデルを選ぶだけ。いつもの食事のバランスチェックができます。今月は星5つ判定の満点者、糖尿病予防教室参加者の夕食をご紹介します。



内容

ご飯(小盛)
豚汁、煮魚
酢の物
きんぴらごぼう
野菜サラダ
牛乳

GOOD ポイント

- ▽夜にとるたんぱく質は骨の健康維持に◎。魚は中性脂肪・悪玉コレステロール↓に効果あり。
 - ▽酢は血圧・血糖値↓に効果あり。カルシウムの吸収もお助け◎。
 - ▽夕方～夜はカルシウムが吸収されやすい時間。骨の主原料になる乳製品(カルシウム)をとると◎。
- (役場地域包括支援課栄養士 本木)

■必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も 青森県最低賃金改定のお知らせ

青森県最低賃金が改定されました。金額等は次のとおりです。

時間額 953円(令和6年10月5日から)

青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者に適用されます。

製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金が定められています。

業務改善助成金については、「業務改善助成金コールセンター」(☎0120-366-440)にお問い合わせください。

最低賃金引上げに向けた支援策、その他相談については「青森働き方改革推進支援センター」(☎0800-800-1830)にお問い合わせください。

詳しくは、青森労働局ホームページからもご覧になれます。(https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/home.html)

問 青森労働局労働基準部賃金室 ☎017-734-4114



■忘れないで、愛車も住所変更

自動車税種別割の納税通知書は、原則として運輸支局に登録されている住所(車検証に記載されている住所)にお送りしています。道路運送車両法では、自動車の所有者の氏名や住所等に変更があったときは、運輸支局で変更登録の申請をしなければならないと定められています。

3月末までに運輸支局で手続きができない場合は、三八地域県民局県税部にご連絡ください。また、青森県電子申請・届出システムでも受付しています。

(https://apply.e-tumo.jp/pref-aomori-u/)



※この届出は自動車税種別割の納税通知書の送付先変更を行うものです。車検証の住所を変更する場合は、運輸支局で住所の変更登録が必要です。

問 三八地域県民局県税部納税管理課

☎0178-27-5111 内線205～207

●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。

役場政策推進課 ☎20-7127

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

令和6年

田子町文化賞・スポーツ賞受賞者決定

1月21日に田子町文化賞・スポーツ賞の審査会が行われ、文化賞部門は12個人、スポーツ賞部門は5団体、26個人の受賞が決定しました。

受賞者は次のとおりです。

文化賞部門

▽文化賞（個人）

大坊隆司（名久井農高） 平山昊也（名久井農高）
川端叶夢（名久井農高）

▽文化奨励賞（個人）

日沢隼（名久井農高） 山崎真央（名久井農高）
池田優妃（八戸北高）
千葉橙（田子 ICT クラブハウス）
田中千尋（田子 ICT クラブハウス）
宇藤麗（田子 ICT クラブハウス）
佐藤らら（田子 ICT クラブハウス）

▽児童・生徒文化奨励賞（個人）

岡田莉聖（田子中） 梅内奏羽（田子中）

スポーツ賞部門

▽スポーツ功労賞（個人） 堀川和雄（スキー協会）

▽スポーツ大賞（個人） 新井田未徠（三農恵拓高）

▽スポーツ賞（個人）

中村悠真（三農恵拓高） 森崎愛実（青森山田高）

▽スポーツ奨励賞（個人）

櫻場充也（田子中） 佐藤咲希（三戸中）
高橋祐月（田子中） 岩間陸斗（田子中）
新井田有成（田子中） 高沢妃希（田子中）
堀合春守（スポネットたっこ） 中山稟菜（スポネットたっこ）
新井田心路（相撲協会） 千葉橙（柔道少年団）
松橋颯愛羅（相撲協会） 若松ハル（スポネットたっこ）
新井田紘成（相撲協会） 新聞絢斗（相撲協会）
上沢乃々奏（陸上競技協会） 松橋桜苺愛（相撲協会）
中村幸真（相撲協会） 中山滉麻（相撲協会）
新聞千夏（相撲協会） 中村麻玲（相撲協会）
岩館香穂（柔道少年団）

▽スポーツ奨励賞（団体）

たっこBBCスポーツ少年団 田子町相撲協会
田子中学校男子スキー部 田子中学校女子スキー部
田子中学校男子バレーボール部

▽スポーツ特別賞（個人） 野端孝男（相撲協会）

第47回芸能発表会

2月2日、タプコピアンプラザホールで第47回田子町文化協会芸能発表会が行われました。これは田子町文化協会の主催で行われ、田子神楽保存会・舞踊愛好会・民舞踊子ずめ会・青森県南部相撲甚句会・しらゆきの会・田子町ナニヤドヤラ保存会・演芸せきれい会・マノアリノフラスタジオ・アツシダンススクールの9団体が出演して、唄や踊りなどを披露しました。

みなさま方も文化協会に加入して、一緒に参加しませんか。



みんなでチャレンジ... 公民館講座のお知らせ

●いけばな講座

- ▽と き 3月15日(土) 午後6時30分～8時30分
- ▽ところ 中央公民館会議室
- ▽参加費 花材代1,000円程度
- ▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
※3月7日(金)までの申込みが必要です。

●ナニヤドヤラ講座

- ▽と き 3月5日(水)・12日(水)・19日(水)
26日(水) 午後7時～8時30分
- ▽ところ 中央公民館ホール
- ▽参加費 無料
- ▽申込み 不要 ※直接会場へお越しください。
- ▽対象者 小学生以上
※ただし、高校生以下の方は保護者同伴をお願いします。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報は
その都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

季節の変わり目

「心」と「体」を整えましょう！

●「心と体を整える」特集

春は卒業式、入学式、引越し、就職、人事異動など行事や変化が多い季節です。そして疲れや気温の変化などから、体調を崩しがちな方も多いのではないのでしょうか。今回は「心」と「体」を整えるために、役立つ本を集めて展示・貸出します。どうぞご利用ください。

- 自律神経が整う考え方
- 心がどんどんラクになるがんばらない練習帳
- すぐできる10秒ねこ背ストレッチ
- 毎日が、ヨガ
- 一生、筋トレ



●読みたい本をお探しします「本の予約とリクエスト」

読みたい本が貸出中の時は「本の予約」を、図書館にない本を読みたいときは「本のリクエスト」を受け付けています。昨年度、本の予約・リクエストは974件ありました。

「テレビやラジオで紹介していた本」「新聞に載っていた本」「本屋さんで見た本」など、皆さま一人ひとりのご要望にできるだけおこたえします。電話でも受け付けます(☎20-7221)。どうぞご利用ください。



図書館おやすみカレンダー

2025							3月
日	月	火	水	木	金	土	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

田子町立図書館(担当: 川村) ☎20-7221

新刊案内

●社会

▽地方消滅2/人口戦略会議/334千

●料理

▽ミニマル料理「和」/稲田俊輔/596頁

▽ほったらかしておいしい! せいろでおかず蒸し/ワタナベマキ/596頁

●手芸

▽津田蘭子の「ミシンの困った!」解決BOOK/593頁

▽紙バンドで作る日本のかご、世界のかご大全/754頁

●歴史・時代小説

▽家族/朝日文庫時代小説アンソロジー/913頁

▽いのり/朝日文庫時代小説アンソロジー/913頁

▽新たな明日/助太刀稼業3/佐伯泰英/913頁

▽さむらい/時代小説傑作選/あさのあつこ他/913頁

▽秘仏の扉/永井紗耶子/913頁

▽そりゃないよ/よろず相談屋繁盛記3/野口卓/913頁

▽やってみなきゃ/よろず相談屋繁盛記4/野口卓/913頁

▽捻れ家/古道具屋皆塵堂12/輪渡颯介/913頁

●ミステリー、警察小説

▽謎の香りはパン屋から/土屋うさぎ/913頁

▽ヒポクラテスの困惑/ヒポクラテス06/中山七里/913頁

▽暗黒戦鬼グランダイヴァー/菅田哲也/913頁

▽禁忌の子/山口未桜/913頁

●そのほかの小説など

▽任侠梵鐘/今野敏/913頁

▽花咲小路二丁目中通りのアンパイア/小路幸也/913頁

▽櫛がけの二人/嶋津輝/913頁

▽人生を変えたコント/せいや/913頁

▽11ミリのふたつ星/砥上裕将/913頁

▽PRIZE/村山由佳/913頁

▽満月珈琲店の星詠み/望月麻衣/913頁

▽お雑煮合戦/食堂のおばちゃん17/山口恵以子/913頁

●エッセイなど

▽60歳の迎え方/河野純子/159頁

▽人は話し方が9割2/永松茂久/361頁

■警察署コーナー



●雪解け時期は速度を控えめに！

○雪解けとともに、歩行者や自転車の通行が増加するなど交通環境が変化します。危険性が高まるこのような時期こそ速度を控えめにすることが大切です。

○スピードを出し過ぎると視野が狭くなり、標識等の見落としや危険回避への遅れが生じることから、思わぬ事故につながります。常に路面状況、気温に注意して、安全な速度で交通事故を起こさないようにしましょう。

●路面凍結に注意！

■消防署コーナー



●山火事に注意！

山火事は3月から5月の強風時及び乾燥時に集中して発生しています。かけがえのない自然を守るためにも次のことに注意し、大切な緑を山火事から守りましょう。

山火事防止5つのポイント
・枯れ草などのある場所では、たき火、火入れをしない。

・強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしない。

・たき火など火気の使用後その場所を離れる時は完全に

○日中は天候が良くても朝・夕は気温が下がり、黒く濡れているように見える路面が、実際はブラックアイス（凍結）状態になっていることがあります。また、日中でも陽の当たらない箇所や橋の上などは路面が凍っていることがあります。

○坂道の走行には注意！

下り坂の途中で、ブレーキを強く踏むことや、不用意にシフトダウンをすることはスリップ事故を招きます。下り坂に入る前に減速し、エンジンブレーキを効かせながら走行しましょう。

▼三戸警察署田子警察官駐在所
☎32-3109

消火する。

・たばこの吸い殻は必ず消し、投げ捨てない。

・火遊びは絶対にしない、させない。

■お願い

火事・救急は『119』へ
火事や救急の通報をする時、まれに消防署へ直接電話される方がいらつしやいます。

『119』へ通報することにより早く出動することができまます。ご協力をお願いいたします。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

■運転免許窓口の全国一斉閉庁日について

全国一斉閉庁日 3月23日（日）

青森県内全ての窓口で、運転免許証の更新や記載事項変更（住所変更等）を含む免許関係全ての手続きができませんのでご注意ください。



3月の主な保健・介護予防事業予定表

4 (火)	生きがい倶楽部（老人福祉センター） 午前10:00～午後2:30	14 (金)	介護予防教室（せせらぎの郷） 午前10:00～11:30
5 (水)	乳児健診（せせらぎの郷） 午前9:30～正午	17 (月)	運動教室（中央公民館） 午後2:00～3:00
6 (木)	高血圧予防教室（せせらぎの郷） 午前10:00～正午 運動教室（中央公民館） 午後2:00～3:00	18 (火)	骨コツ貯筋教室（せせらぎの郷） 午前10:00～11:30 生きがい倶楽部（老人福祉センター） 午前10:00～午後2:30
7 (金)	生きがい倶楽部（上郷公民館） 午前10:00～午後2:30 介護予防教室（せせらぎの郷） 午前10:00～11:30	19 (水)	こども健診（せせらぎの郷） 午前9:30～正午 生きがい倶楽部（上郷公民館） 午前10:00～午後2:30
11 (火)	生きがい倶楽部（老人福祉センター） 午前10:00～午後2:30 予防接種（せせらぎの郷） 午前10:00～正午	21 (金)	介護予防教室（せせらぎの郷） 午前10:00～11:30 認知症予防教室（せせらぎの郷） 午後1:30～3:30
12 (水)	たっこオレンジカフェ（みろく館） 午前10:00～11:30 糖尿病予防教室（せせらぎの郷） 午前10:00～正午	25 (火)	生きがい倶楽部（老人福祉センター） 午前10:00～午後2:30
13 (木)	運動教室（中央公民館） 午後2:00～3:00	26 (水)	予防接種（せせらぎの郷） 午前10:00～正午
14 (金)	生きがい倶楽部（上郷公民館） 午前10:00～午後2:30	28 (金)	生きがい倶楽部（上郷公民館） 午前10:00～午後2:30

町の人口

令和7年1月31日現在

世帯数/2052（-3）
人口/4705（-13）
男/2272（-6）
女/2433（-7）
（ ）内は前月比です

誕生

- 原 優志（ゆうし・桃子）/道地
- 遠澤暉桜（てお・翔太・加奈子）/下本町
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
※（ ）内はご両親、“/”のあとは行政区です

お悔やみ

- 北村鐵男（87歳）上風張
- 種子とせ（76歳）下本町
- 藤村節子（69歳）サンモール
- 馬場俊光（57歳）サンモール
- 萩原則好（82歳）七日市
- 上関 栄（74歳）舞手
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
※（ ）内は享年、（ ）のあとは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子幼稚園

●年賀状づくり

年賀状の始まりは諸説ありますが、奈良時代もしくは平安時代に始まったとされています。日本では昔から、新年を迎えるという人々の元に向く「年始のあいさつ回り」という習慣がありました。しかし、ごあいさつに伺えない遠方の人、その代わりとして新年のあいさつ文を送ったのが年賀状の始まりとされているようです。

幼稚園では、昔ながらの風習を伝えたり、体験することを大切にしています。新年のあいさつを、普段一緒にいる家族に言葉で伝えるということは、照れもありません。園児とキッズ・デーに参加している小学生で、毎年家族への年賀状づくりを実施しています。

取り掛かりは、初めての子がいたり、少し照れくささもあり、なかなかスムーズにいかない子も、形が見えてくると真剣な顔になり、じっくり時間をかけて取り組み、



すぐイメージが浮かんだ子は、手元に集中して書き始めたり、友達と相談しながら、楽しんで書いている子もいました。

完成した年賀状を見ると、同じものは二つとなく、一人ひとりの素直な気持ちが見え、個性あふれる年賀状になっていました。

最近では、SNSでお互いの近況が手に入るようになった時代。年始のあいさつもSNSで済ませる人も少なくありませんが、手間と手間が込められた年賀状は、デジタルでは伝えきれないリアルな感覚を届けてくれます。

お正月に、子どもたちの思いが込められた年賀状が、各ご家庭に届いたでしょうか？ 年賀状が、ご家族にとって新年初めての笑顔、温かな気持ちを一緒に届けてくれたら、うれしいですね。

(原稿・画像提供 田子幼稚園)

短歌

タブコピアン文芸

タブコプ短歌会 (代表 柳田麗子)

年のはじめに雪の降り積もるは何年振りか
たり一面銀世界なり
導富士技師も手取りも寄せつけぬ若さ故にか
力強くも
導富士郷土力士の花形も頑張って横綱になっ
て下さいな
新井田衣

雪積り炬燵に入り横になる遺影と語りむかし
を偲ぶ
にこやかに会釈交わしてすれ違ふ毎日の散歩
楽しさ増して
我が町の自慢にならないこの寒さ酸ヶ湯より
はと安堵する我
貝守多恵

銀色になみよろふ尾花風孕み思ひのままに意
思あるごとく
令和七年の年清らかに雪積る三御代と生き来
し歌友三人
久しぶり古い話しに尾鰭つけ話題がはずむ暮
れるに早し
柳田麗子

なかにさん

11. 二宮さん



TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

◎サポートセンター (月曜～金曜 午前9時～午後5時)

☎0120-557-759 (祝日を除く)

加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。

◎故障受付 (24時間) ☎0120-262-750

テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



住み慣れた田子町で助け合いながら暮らし続けられる 「田子町型地域共生社会」の実現へ

地域共生社会とは

住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域の住民が互いに支え合い、共に暮らしやすい環境を作る社会のことです。高齢者や障がい者をはじめ、**すべての人々が地域で孤立せず、安心して暮らし続けられるよう、地域資源や人々のネットワークを活用し、共に助け合う社会**を目指すものです。

いま、取り組んでいます

「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民1人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会を目指し、「保健医療福祉」「地域福祉」「子ども子育て支援」「障がい福祉」「住民生活支援」といった、5つの部会に分かれた田子町保健医療福祉推進協議会を核として、地域の課題解決に向けた取り組みを進めています。



障害福祉専門部会の取り組み

こんな悩みを抱える障がい者の方がいました……

どこかで働きたいな……



誰かと話がしたいなー

何か趣味をみつけない……

悩みを相談したいなー

家から出るきっかけがないな……

友達が欲しいな……

部会で検討を重ね……

障がい者が集える居場所が必要！！

住民課、地域包括支援課に働きかけ……

「居場所カフェいろどり」open

好きな時間に来て好きなことをする場所です♪

専門的な資格を持った方が対応します！



季節に合った作品を作りました



利用者が作った作品です

無料

【日時】
毎月第3金曜日
10時～12時
【場所】 みるく館

見学のみも大歓迎♪

相談もOK！

【お問合せ】 役場住民課福祉グループ ☎ 20-7119

協力：田子町保健医療福祉推進協議会 障害福祉専門部会